

若手研究助成金受領者(2007年度～2013年度)

回	年度	受領者
第1回	2007年	藤原 研 (自治医科大学)
	研究課題名	レチノイン酸による視床下部一下垂体前葉系の機能調節機構の解明
第2回	2008年	佐藤 貴弘 (久留米大学)
	研究課題名	グレリンによる自律神経の調節メカニズムの解明
第3回	2009年	次田 誠 (高知大学)
	研究課題名	神経細胞におけるミネラルコルチコイド受容体活性化機構及び病態との関連
〃	2009年	高安 忍 (弘前大学)
	研究課題名	AtT-20細胞におけるGRを介したnon-genomic actionの解析
第4回	2010年	石井 寛高 (日本医科大学)
	研究課題名	脳・下垂体におけるエストロゲン受容体 α 発現の部位特異的制御に関わる分子機構
第5回	2011年	松尾 崇 (宮崎大学)
	研究課題名	ヒトにおける新規生理活性ペプチドNERPs (Neuroendocrine regulatory peptide) の局在と機能に関する研究
第6回	2012年	後藤 (山田) 伸子 (京都大学)
	研究課題名	報酬系神経回路から見た過食メカニズムの病態解明と肥満症の治療戦略
第7回	2013年	桑原 (島津) 智子 (京都大学)
	研究課題名	鎖長や飽和度の異なる脂肪酸の摂食調節における影響の解明
〃	2013年	藤原 広明 (産業医科大学)
	研究課題名	蛍光タンパク遺伝子導入ラットの室房核でのストレス反応の可視化と生理機能解明

若手研究人ファーマ助成金受領者(2014年度～2017年度)

	年度	受領者
第8回	2014年	萩原 大輔 (名古屋大学)
	研究課題名	家族性中枢性尿崩症におけるオートファージの役割の解明
第9回	2015年	山田 俊児 (京都府立医科大学)
	研究課題名	授乳期における弓状核Kiss1遺伝子制御メカニズムの解明
第10回	2016年	堀井 謹子 (奈良県立医科大学)
	研究課題名	外側中隔へ投射する前視床下部脳弓周囲野ウロコルチン3/エンケファリン共発現ニューロンの機能解析
第11回	2017年	肥後 心平 (日本医科大学)
	研究課題名	広範なりガンド結合特性を持つNPFF受容体を発現する神経細胞のラット全脳マッピングと神経化学特性の同定

若手研究助成金受領者(2018年度～)

	年度	受領者
第12回	2018年	高浪 景子 (国立遺伝学研究所)
	研究課題名	遺伝子改変動物を用いた難治性掻痒症におけるペプチドニューロンの機能解析
第13回	2019年	棟朝亜理紗 (東京大学)
	研究課題名	kオピオイド受容体 (KOR) ニューロン可視化ラットを用いたGnRH/LHパルス状分泌抑制メカニズムの解明
第14回	2020年	金谷 萌子 (東京女子医科大学)
	研究課題名	痛みの性差に対する発達期の性ステロイドホルモンの影響
第15回	2021年	伊澤俊太郎 (名古屋大学)
	研究課題名	視床下部MCH神経によるエネルギー代謝制御メカニズムの解明
第16回	2022年	宮田 崇 (名古屋大学)
	研究課題名	家族性中枢性尿崩症のバソプレシンニューロンにおける小胞体内凝集体形成機序の解明
第17回	2023年	越智 拓海 (神奈川大学)
	研究課題名	オキシトシン顆粒小胞におけるCD38の酵素活性と性機能調整
第18回	2024年	加納麻弓子 (聖マリアンナ医科大学)
	研究課題名	受精卵ゲノム編集による副腎欠損胚作出の基盤技術構築

※ご所属は受賞当時のものです。